

令和元年度第47回熊本県中学生バスケットボール優勝大会

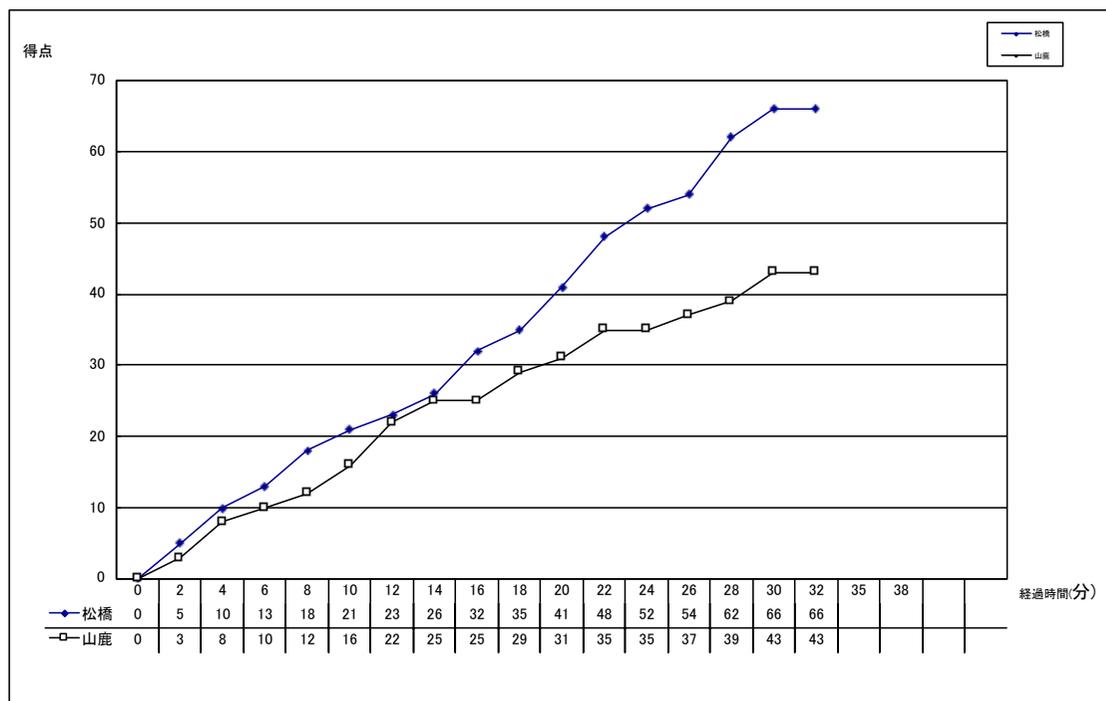
個人データ表

女子準決勝	令和1年6月9日	10:00 開始
会場：宇土市立体育館	Aコート	第1試合
主審：豆塚宣男	副審：林 剛太 宮村昌秀	

☆ 松橋 宇城	66	<table border="1"> <tr> <td>18</td> <td>1 Q</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>2 Q</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>3 Q</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>4 Q</td> <td>8</td> </tr> </table>	18	1 Q	16	14	2 Q	9	20	3 Q	10	14	4 Q	8	43	山鹿 山鹿市
18	1 Q	16														
14	2 Q	9														
20	3 Q	10														
14	4 Q	8														

松橋												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
4	内田 はるか											
5	奥村 萌生	29	3	10	7	18	6	1	2	7	3	10
6	増田 萌友	17			7	12	3		1	4	5	9
7	田中 葵	2		1	1	2				1		1
8	島村 杏					3				1		1
9	生田 恋											
10	鷲尾 阿実					1			1	2		2
11	田中 こりん									4		4
12	荒川 陽向	6		2	3	7			1		1	1
13	太田 光咲											
14	遠山 心優											
15	岩村 風紗	2			1	2						
16	高濱 結布佳											
17	門垣 莉央	7	1		2	3			3	1		1
18	上田 葉々美	3	1	1		6			1	7		7
コーチ 前田兼吾												
合計		66	5	14	21	54	9	1	9	27	9	36
成功率			35.7%		38.9%		90.0%					

山鹿												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
4	西口 瑠泊											
5	丸山 佳夏	2			1	7			2	4	1	3
6	藤森 千晶											
7	佐藤 美羽	8		3	3	12	2	2	2	5	3	8
8	島田あかり											
9	檜崎 美空	12	1	3	3	11	3	4	3	4	1	5
10	宮崎 佳	10	2	10	2	4				1		1
11	井手 彩七	7	1	3	2	4			1			
12	榑 美遙	4		2	2	9			3	2		1
13	杉谷 陽											
14	青木 詩音											
15	堤 楓											
16	渡邊 智花											
17	宮下 柚希											
18	大浦 奈都子											
コーチ 堤 健太												
合計		43	4	21	13	47	5	13	12	11	7	18
成功率			19.0%		27.7%		38.5%					



＜戦評＞

1Q:山鹿#9檜崎のステップインでスタート。松橋#5奥村の3Pで応酬、続けて#5奥村のドライブ、フリースロー2本とも決め加算。山鹿#7佐藤もスピードのあるドライブ、山鹿#11井手の3P、松橋#18上田の3Pなど、めまぐるしく試合が進む。一進一退の攻防が続くが、松橋#17門垣の3P、#6増田のターンシュートなどで点差を広げ、18-12の松橋6点リードで終了する。

2Q:山鹿#9檜崎のステップイン、#7佐藤のゴール下に対して、松橋#5奥村の3Pで流れを渡さない。山鹿#10宮崎、#9檜崎の連続3Pで山鹿が逆転に成功するが、松橋#5奥村の3P、2Pと続き、再逆転する。たまた山鹿は1回目のタイムアウトを取る。その後、スピードのある山鹿#11井手の攻撃も実らず、32-25松橋7点リードで前半終了する。

3Q:松橋の速攻やジャンプシュートなど多彩な攻めが続き、徐々に点差が開き始める。ここで、山鹿は43-31で後半1回目のタイムアウトを取り、守りを厳しくする。その後、山鹿#7佐藤の高さを生かしたシュートで追いつくが、松橋の激しい守りから山鹿は攻撃の糸口が見出せない。一方、松橋は#5奥村が効果的にシュートを決める。52-35の松橋が17点リードで最終クォーターを迎える。

4Q:お互いにルーズボールに飛び付き、緊張感が生まれる。山鹿はフリースローを得るがなかなか決まらず点差が縮まらない。松橋がリバウンドを支配し、速攻から連続得点をする。残り5分で山鹿は3Pを何度も放つがゴールに嫌われる。最終スコアは66-43で松橋が勝利した。お互いに固く守り、速攻を仕掛けるチームカラーで、見応えのある試合だった。

記録者 栗崎貴幸 (熊本市立託麻中学校)